

つなぐ 美 びらく 未 来

Tradition Meets Innovation
— From Japan

2026年 5/28 木 29 金

The Okura Tokyo

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-4

会長 今泉 明子 今泉スキンクリニック
副会長 室 孝明 ビスポートクリニック

事務局: 今泉スキンクリニック
〒106-0032 東京都港区六本木7-18-8 第III大栄ビル6F

運営事務局: 株式会社サンプラネット
〒112-0012 東京都文京区大塚3-5-10 住友成泉小石川ビル6F
TEL 03-5940-2614 FAX 03-3942-6396
E-mail: jsas114@sunpla-mcv.com

<https://square.umin.ac.jp/jsas114/>



第
114
回
日
本
美
容
外
科
学
会

The 114th Congress of
Japan Society of Aesthetic Surgery

2025年
7月1日(火)
第043号
一般社団法人 日本美容外科学会
〒143-0023
東京都大田区山王3-37-13
e-mail: info@jsas.or.jp



日本美容外科学会新聞

JAPAN SOCIETY OF AESTHETIC SURGERY
JAPAN FOUNDATION OF AESTHETIC MEDICINE

日本美容外科学会
公式新聞

今月号の
主なお知らせ

第113回日本美容外科学会
(JSAS) 開催報告
第114回日本美容外科学会

第 113 回日本美容外科学会 (JSAS) 開催報告

去る 2025 年 5 月 28 日から 30 日までの 3 日間、The Okura Tokyo におきまして、第113回日本美容外科学会(JSAS)を開催いたしました。例年は2日間での開催となつておりますが、本年は本学会史上初めて 3 日間の日程を組み、より充実した学術交流の機会を設けることができました。

本年度の学会テーマは、「To Be The Best ~知の旅に終わりなし」と題し、美容医療に携わる者としての不断の研鑽と高い倫理観を求めるべく、以下の三点を主たる理念として掲げました。

- 1) 美容医療における技術および知識の向上を図り、常に最高水準を目指すこと
- 2) 主治医として、患者様の悩みや苦悩に寄り添い、最良の結果へと導く責任を果たすこと
- 3) 高い道徳心と倫理観を備え、美容医療業界全体の意識の浄化と健全な発展に寄与すること

本学会においては、外科部門のプログラムを私が担当し、美容皮膚科部門につきましては、SBC の西川礼華先生にご尽力いただきました。

おかげさまで、今回は過去最多となる 2,000 名を超える皆様にご参加いただき、活気ある学術集会となりました。各セッションにおいては、座長・司会・演者の皆様の卓越したご指導・ご発表により、活発な討論が交わされ、多くの参加者より「極めて有意義であった」との高いご評価を頂戴いたしました。

この場をお借りして、ご登壇いただいた全ての先生方に深甚なる感謝の意を表します。

会長特別企画として実施いたしました「一卵性双生児治療」に関するセッションは、外科・皮膚科いずれの分野においても大変な反響を呼びました。本企画にご協力いただきました福田慶三先生、菅原康志先生、池本繁弘先生、岩城佳津美先生、西川礼華先生には、1年間にわたるご準備・ご協力に心より御礼申し上げます。

外科部門では、野平久仁彦先生、福澤見菜子先生、南雲吉則先生による 3 例のライブサーチャーを実施いたしました。準備段階から多大なご尽力を賜り、誠にありがとうございました。卓越した手術技術と解説に、参加者一同深く感銘を受けておりました。

また、本学会ではいくつかの新たな試みも導入いたしました。なかでも、17 セッションに及んだ「ビデオレクチャー」は、実践的な内容が高く評価され、会場は常に満席の盛況となりました。「ラウンドテーブルディスカッション」では、複数のエキスパートによる自由討論形式により、より深化した議論が展開され、参加者の理解を深める契機となりました。

映像設備に関しては、全会場にトリプルスクリーンを導入し、視認性および臨場感を大幅に向上させることができたと自負しております。また、一部のセッションではヘッドセットを用いた TED 形式の発表も導入し、素晴らしいプレゼンテーションをご提供することができました。

質疑応答においては、スタンドマイクを設置せず、スマートフォンを用いた質問受付方式を採用いたしました。新しい形式のため、質問数はやや限られましたが、座長による進行が円滑となり、セッション全体の時間管理に資する結果となりました。

なお、次回の第 114 回日本美容外科学会は、今泉明子先生が会長をお務めになります。近年、美容外科医の急増とともに、本学会の存在意義と社会的役割はますます重要性を増しております。今後とも JSAS がさらに発展し、美容医療の質的向上に寄与できますよう、心より祈念いたします。

最後になりましたが、本学会の運営に多大なるご支援とご協力を賜りました株式会社サンプラネット様をはじめ、関係各位に対し、心より御礼申し上げます。日本の美容医療の更なる発展を通じて、多くの患者様に幸福がもたらされることを、切に願っております。



第 113 回日本美容外科学会 (JSAS)
会長 廣比 利次



開会の辞



海外招待講演は Steven Fagien 先生



特別講演 1 では原晋監督に
ご講演いただきました



委嘱状授与式 次期会長は今泉明子先生



会長特別企画 1
「美容外科治療法の選択と結果
一卵性双生児におけるアプローチの違いによる
治療後の評価」



ラウンドテーブルディスカッション 1 討論の様子



ラウンドテーブルディスカッション 2 討論の様子



Peter Peng 先生にも
ご登壇いただきました



閉会の辞

第 114 回日本美容外科学会 ご案内

このたび、第 114 回日本美容外科学会 (JSAS) の学会長を拝命いたしました、医療法人
社団青泉会 今泉スキンクリニックの今泉明子です。

日本美容外科学会理事長 鎌倉達郎先生をはじめ、会員の皆様ならびに関係各位の温かいご支援とご指導に、心より御礼申し上げます。



第 114 回日本美容外科学会
会長 今泉 明子

本学術集会は、前回に引き続き 2026 年 5 月 28 日 (木)・29 日 (金) の 2 日間にわたり、
The Okura Tokyo にて開催いたします。会員の皆様に加え、美容医療に関心をお持ちの
医師、関連領域の専門職の皆様、さらには美容医療業界を志す多様な方々にも幅広くご
参加いただける場を目指しております。

2012 年に我が国で初めてボツリヌストキシン製剤が厚生労働省の承認を得て以来、ダ
ウンタイムの少ない非侵襲的治療が急速に進化を遂げてきました。

注入治療を専門としております私自身、2022 年に皮膚科専門医として初めて JSAS の理
事に就任し、今回このような大任を仰せつかることになり、大変光栄に存じております。

■ 今回のテーマ：「つなぐ 美、ひらく 未来 – Tradition Meets Innovation from Japan」

本テーマには、日本の美容医療がこれまで培ってきた確かな技術と倫理観 (=伝統) を大切にしながらも、次世代の革新性・創造性を取り入れ、国内外に新たな価値を発信していきたいという願いを込めております。熟練の先生方の知恵と経験、そして若い世代の新しい発想と技術が融合することで、日本の美容医療がさらに飛躍する機会となることを心より願っております。

近年、学会運営においても様々な制約や規制が生じておりますが、本学術集会では、他では見ることの出来ない臨床的に有用な解剖セッショや、海外招聘 Dr. と日本人医師によるコラボレーション LIVE さらに、美容と健康に着目した講演を企画しております。また、一般演題を復活させていく予定であります。こちらは会員の皆様にぜひ積極的に取り組んで頂けたら幸いです。

ご参加いただく皆様の貴重なお時間に確かな価値を提供できるよう、誠心誠意取り組んでまいります。
多くの皆様のご参加を、心よりお待ち申し上げております。

<第 114 回日本美容外科学会 開催概要>

会 期：2026 年 5 月 28 日 (木) ~ 29 日 (金)

会 場：The Okura Tokyo

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-10-4

HP : <https://square.umin.ac.jp/jsas114/index.html>

※右記の二次元コードからもアクセスいただけます。



JSAS からのお知らせ

●メールアドレスご確認のお願い

以前より、メールアドレスが不明もしくは変更されず、ご連絡が届かないケースが多くみられます。
お手数ですが、会員専用ページよりご登録のメールアドレスの確認・修正をお願いいたします。

※会員専用ページのログイン情報が不明な場合は、【info@jsas.or.jp】へメール連絡ください。

2025 年度専門医試験について

合格者は以下の 13 名です。

荒井 美香	荒尾 直樹	岩間 晋	植木 健太	大岩 宏維	大橋 真武	雑賀 俊行
城山 芽生	高野 敏郎	丹野 敬友	中野 達生	牧野 陽二郎	森脇 大貴	(所属敬称略)